

# 取扱説明書

LED式視力検査器 SK-90

医療機器製造許可番号 26BZ006008

医療機器製造販売業許可番号 26B3X00023

## ※測定準備

組立の時点で本体上部2箇所のカリネジを外し、乱視色盲表を取り付けて下さい。

- ① 5m/3m用、各タイプに合わせ被検者の立つ位置と測定者の位置を決め、本体とコントロールBOXをコネクタコードで接続し必ず固定ネジを締めて下さい。(被検者の横にコントロールBOXを置けば便利です。)
- ② コントロールBOXの電源コードにて、AC100Vを接続します。

【測定準備完了です】

## ※測定方法

- ① コントロールBOXの電源スイッチをON(一標示)にします。
- ② 51箇所の測定ボタンは押している間、検査箇所を投影します。
- ③ 文部省指示の4段階測定法にて測定する場合 0.3 0.7 1.0の測定ボタン赤色のみを使用します。(A B C D ランクも標示しています。)

### 【4段階判定基準】

|              |                                  |                                |
|--------------|----------------------------------|--------------------------------|
| A<br>1.0以上   | 1.0の視標が判別できた                     | 学業に支障なし                        |
| B<br>0.7~0.9 | 1.0の視標は判別できなかったが<br>0.7の視標は判別できた | 学業に支障が生じる場合があるので<br>医師の診察を受ける事 |
| C<br>0.3~0.6 | 0.7の視標は判別できなかったが<br>0.3の視標は判別できた | 学業に支障があるので医師の診察を<br>受ける事       |
| D<br>0.3以下   | 0.3の視標が判別できなかった                  |                                |

## ※その他

- ① 視力表のメンテナンスは先ず、本体上部2箇所のカリネジを外し乱視色盲表を取ります。  
次に本体を机など平らな所へ移し、前部カバーのサイド4箇所のボルトを外せば前部カバーと視力表が外せます。  
(アルコール又は、中性洗剤でお願いします。)
- ② スタンド式に限り、移動の際はスタンドから本体を外してお願いします。  
(フック式なので、あまり揺らすと外れてしまう恐れがあります。)
- ③ 標準は8方向ですが4方向、又は絵表にタイプを変更する場合は別途、視力表とコントロールBOXが必要となります。

●各視力表.....¥9,000-

●各コントロールBOX.....¥45,000-

## ※付記 視力0.1以下の簡易測定法

5m用/3m用、各視力表の0.1が読み取れる距離で測定します。

|     |     |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|-----|-----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 視力  | 0.1 | 0.09 | 0.08 | 0.07 | 0.06 | 0.05 | 0.04 | 0.03 | 0.02 | 0.01 |
| 5m用 | 5m  | 4.5m | 4m   | 3.5m | 3m   | 2.5m | 2m   | 1.5m | 1m   | 0.5m |
| 3m用 | 3m  | 2.7m | 2.4m | 2.1m | 1.8m | 1.5m | 1.2m | 0.9m | 0.6m | 0.3m |